

横須賀市上下水道マスタープラン 2033

第 1 期 実 行 計 画

令和 4 年度（2022 年度）～ 令和 7 年度（2025 年度）

令和 4 年（2022 年）3 月

横須賀市上下水道局

目 次

第1章 実行計画策定の基本方針

1 実行計画策定の目的	2
2 実行計画の位置付け	2
3 実行計画の期間	3
4 実行計画の対象とする事業	3
5 実行計画の構成	3
6 実行計画の進行管理	3

第2章 管理指標

1 管理指標	6
--------	---

第3章 政策・施策体系別計画

1 マスタープランにおける政策・施策の展開	8
2 政策・施策体系別計画	9

第4章 財政収支計画

1 水道事業	30
2 下水道事業	32

索引

課別事業索引	36
--------	----

第1章

実行計画策定の基本方針

1 実行計画策定の目的

この実行計画は、「横須賀市上下水道マスタープラン2033（以下「マスタープラン」という。）」に掲げるさまざまな施策を、マスタープラン計画期間の第1期の4年間に着実に実施していくために策定するものです。

2 実行計画の位置付け

実行計画は、マスタープランの構成の上からは、次の図のとおり位置付けています。

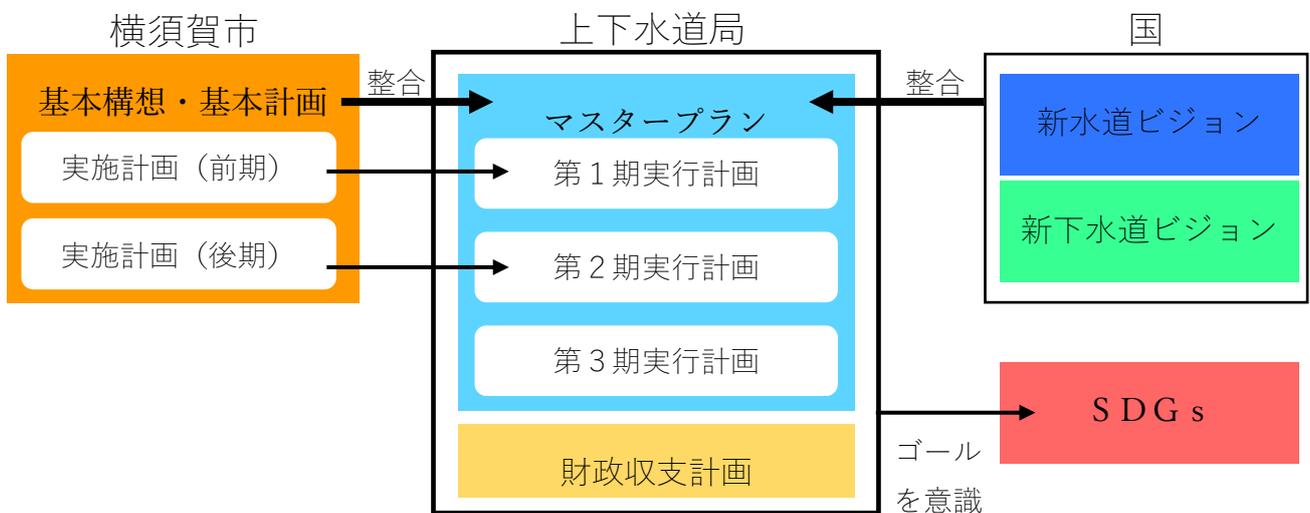
また、この実行計画に記載している財政収支計画と、マスタープランを合わせて総務省が公営企業に策定を求めている「経営戦略」※として位置付けます。

マスタープランは、横須賀市の基本構想・基本計画に基づき策定する分野別計画の1つとして、上下水道事業の方向性を示す役割を担っています。

また、水道事業では、国が水道事業者に策定を求める水道事業ビジョンとして位置付け、下水道事業では、国の新下水道ビジョンと整合を図ります。

加えて、SDGsのゴールを意識し、達成に貢献します。

なお、マスタープランに従って策定する実行計画は、本市の実施計画と整合性を図る役割を担っています。

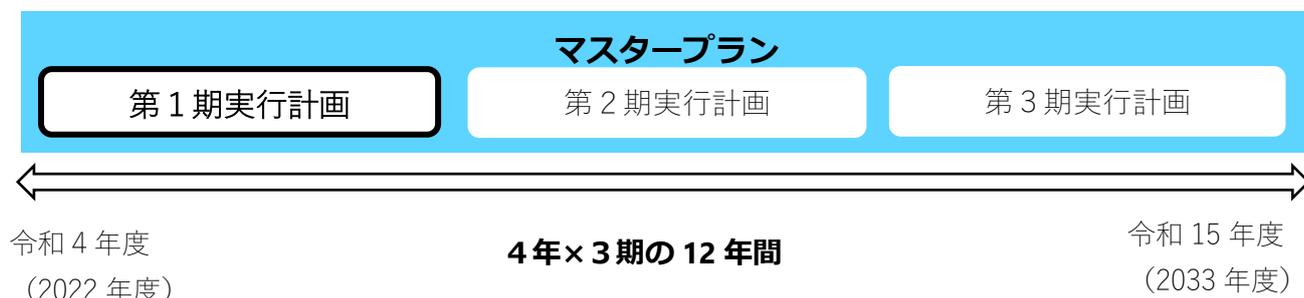


※「経営戦略」

経営戦略とは、将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画です。平成26年（2014年）8月29日総務省の通知により、「経営環境が厳しさを増す中であっても、事業、サービスの提供を安定的に継続できるよう、中長期的な視点に立った経営を行い、徹底した効率化、経営健全化に取り組むことが必要である」ため、各公営企業において策定が求められています。

3 実行計画の期間

計画期間は、令和4年度（2022年度）から令和7年度（2025年度）までの4年間です。



4 実行計画の対象とする事業

この実行計画は、マスタープランに掲げる施策のうち、第1期の4年間の計画期間中に、上下水道局が実行する主要な事業を対象とします。

5 実行計画の構成

第2章では、マスタープランで設定した「管理指標」を掲載します。

第3章では、マスタープランに掲げる政策・施策体系に基づき事業を示した「政策・施策体系別計画」を掲載します。

第4章では、マスタープラン計画期間中における収支の見通しを示した「財政収支計画」を掲載します。

6 実行計画の進行管理

毎年度、各事業の実施状況及び計画期間中の目標達成状況を把握し、進行管理を行います。

第2章

管理指標

1 管理指標

マスタープランの進捗状況を客観的に評価するための、8つの管理指標を定めました。
管理指標は、マスタープランの計画期間中、変わることのない目標です。第1期実行計画期間は、以下のとおり経営目標達成のため、進行管理していきます。

政策	内容	令和2年度 (2020年度) 実績値	令和7年度 (2025年度) 目標値	令和15年度 (2033年度) 目標値
【政策Ⅰ】 安全で安定した水道水の供給	水道事業 (1) 水質基準適合率の維持 蛇口での水質基準に対する適合割合 100%を維持することで、良質な水道水を供給します。 【(水質基準適合回数/全検査回数) × 100】	100%	100% (単年度目標)	100% (単年度目標)
	水道事業 (2) 大規模な断水の防止 適切な維持管理により断水戸数が 200 戸以上となる大規模断水を防止します。 【大規模断水件数】	0 件	0 件 (4年間合計)	0 件 (12年間合計)
【政策Ⅱ】 安定した下水の排水と処理	下水道事業 (3) 排水基準適合率の維持 放流水の排水基準に対する適合割合 100%を維持することで、海や川の水質保全に努めます。 【(排水基準値適合回数/放流水試験実施回数) × 100】	100%	100% (単年度目標)	100% (単年度目標)
	下水道事業 (4) 下水道の不具合による排水停止件数の維持 適切な維持管理により下水道の不具合に起因する下水道排水停止を防止します。 【下水道の不具合による下水道排水停止件数】	0 件	0 件 (4年間合計)	0 件 (12年間合計)
【政策Ⅲ】 災害に強い上下水道づくり	水道事業 (5) 水道管の耐震化率の向上 経年化した水道管を耐震性能を備えた管に更新することで、安定給水を図ります。 【(耐震化延長/管路総延長) × 100】	34.3%	38.8%	45.3%
	下水道事業 (6) 下水道管の耐震化率の向上 下水道管とマンホールとの接続部や下水道管本体を耐震化することで、災害時の下水流下機能を維持します。 【(耐震化延長/管渠総延長) × 100】	3.2%	3.8%	5.2%
【政策Ⅳ】 経営基盤の強化	共通 (7) 事業資金の確保 持続可能な事業運営に必要な事業資金を確保します。	水道事業 59 億円 下水道事業 27 億円	水道事業 12 億円以上 下水道事業 1 億円以上	水道事業 20 億円以上 下水道事業 20 億円以上
	共通 (8) 企業債残高の適正管理 事業全体を見据えて企業債残高を適正に管理します。	水道事業 180 億円 下水道事業 776 億円	水道事業 192 億円以下 下水道事業 660 億円以下	水道事業 185 億円以下 下水道事業 550 億円以下

第3章

政策・施策体系別計画

1 マスタープランにおける政策・施策の展開

4つの政策と、より具体的な取組みを示す10の施策により、経営目標である『未来につながる最適な水「道」・下水「道」』の達成に取り組んでいきます。

政策Ⅰ 安全で安定した水道水の供給

施策1 安全で安定した水づくり

施策2 健全な水道施設の確保

施策3 持続可能な水道の構築

政策Ⅱ 安定した下水の排水と処理

施策1 良好な水環境と持続可能な下水道の構築

施策2 健全な下水道施設の確保

政策Ⅲ 災害に強い上下水道づくり

施策1 上下水道施設の強靱化

施策2 災害に備えた体制づくり

政策Ⅳ 経営基盤の強化

施策1 お客さまとの信頼関係の強化

施策2 財政基盤の強化

施策3 組織・仕事のスマート化

「政策・施策体系別計画」に掲載されている事業の見方

1 事業名

- ・事業名は、主要事業の名称です。
- ・課名は、事業を実施する課名で、令和4年度（2022年度）の組織名を記載しています。
事業を実施する課が複数ある場合は、機構順に記載しています。
- ・（新）の表示は、計画期間中に新たに取り組む事業、（拡）の表示は、既存の事業の内容を拡充して取り組む事業です。

2 事業内容

- ・事業を実施する期間の事業内容です。

3 事業年度

- ・色のついている年度は、事業を実施する年度です。

4 事業目標

- ・4年間（令和4～7年度（2022～2025年度））の事業目標です。

5 事業費

- ・4年間（令和4～7年度（2022～2025年度））の事業費の合計です。
なお、▲は収入額を表しています。

（例）

（単位 千円）

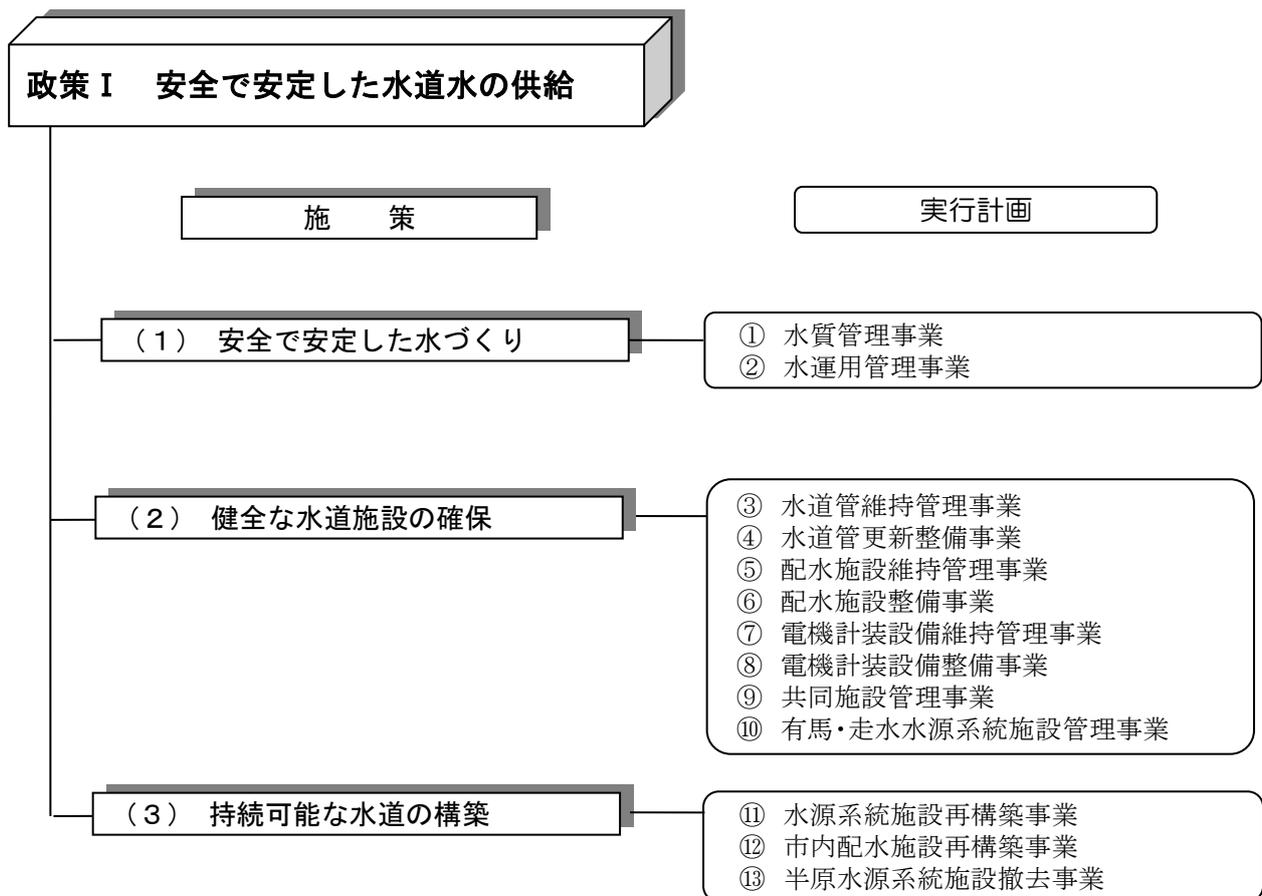
事業名		事業内容				事業目標	事業費
4	水道事業・下水道事業 事業財政健全化事業 (経営料金課) (経理課)	未来につながる最適な水「道」、下水「道」を実現するため、施設の長寿命化や効率化により、維持管理・更新に係る費用を平準化・低減するとともに、水道料金・下水道使用料を定期的に見直します。 ・事業の見直し等による事業資金の確保 ・水道料金及び下水道使用料の見直し ・一般会計から下水道事業会計への繰入金の見直し				＊事業資金残高の確保 水道 12億円以上 下水道 1億円以上	13,487
						＊原価回収率 100%以上	
施策	IV－(2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	

I 安全で安定した水道水の供給

水道事業の「安全な水道水の供給」、「安定した給水」という基本的な使命を果たすためには、施設の維持管理・更新を適切に進める必要があります。施設の維持管理・更新には、多額の費用を要することから、これを計画的に進め、健全な施設を確保します。

また、将来の人口減少・給水量減少などの社会環境の変化を踏まえ、施設の機能向上や再構築を進め、持続可能な水道を構築します。

◇政策・施策の体系



◇実行計画事業

(単位 千円)

事業名		事業内容					事業目標	事業費
1	水質管理事業 (浄水課)	<p>安全で良質な水道水を供給するため、水質検査機器の適切な維持・更新や検査精度を維持し、迅速で正確な水質検査を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 水道水質検査計画及び水道GLP※の適正運用 水質基準強化や検査精度維持に対応した検査体制の整備 定期検査及び水質計器による原水から蛇口までの水質管理 水質計器の点検・更新 水安全計画の適正運用と見直し 水道水質の安全性に関する情報の提供 走水原水のダイオキシン類の測定 <p>※ 公益社団法人日本水道協会による水質検査の信頼性保証制度 (Good Laboratory Practice: 優良試験所規範の略)</p>					*水道GLPによる蛇口の水質検査計画実施率100%	174,963
施策	I - (1)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
2	水運用管理事業 (浄水課)	<p>有馬水源系統ほか各水源系統のバランスを考慮し、効率的で安定した水運用を実施します。 また、水運用及び浄水場運転管理業務を安定的に実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各水源系統の安定した運用 有馬浄水場及び市内ポンプ所の効率的な運転 浄水場及び市内配水運転管理等業務委託の監督 					*水運用管理にかかる目標達成率100%	11,172,616
施策	I - (1)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		

I 安全で安定した水道水の供給

事業名		事業内容					事業目標	事業費
3	水道管維持管理 事業 (水道管路課) (水道施設課)	<p>配水管等の経年劣化や破損による漏水を防止するため、計画的な漏水調査及び付属設備の維持管理など、予防保全管理を実施します。</p> <p>また、漏水が発生した場合は、速やかに修理します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 計画的な配水管漏水調査 • 配水管及び給水装置等の修繕 • 水管橋、配水管付属設備等点検調査及び修繕 					* 配水管点検 実施率 100%	1,720,416
		事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
施策	I - (2)							
4	水道管更新整備事業 (水道管路課) (水道施設課)	<p>安定した水道水の供給を図るため、経年化した配水管を、耐震性能を備えた管に更新します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 配水本管更新 (8.4km/4年) • 揚水管更新 (1.3km/4年) • 配水支管及び小管更新 (53.2km/4年) <p>令和4年度 (2022年度) 13.3km 令和5年度 (2023年度) 13.3km 令和6年度 (2024年度) 13.3km 令和7年度 (2025年度) 13.3km</p> <ul style="list-style-type: none"> • 配水管ネットワーク強化 計5箇所 					* 管路工事執行率 100%	13,422,826
		事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
施策	I - (2)							
5	配水施設維持管理 事業 (水道施設課)	<p>配水施設について、中長期的な視点に立ち、計画的に調査・修繕等を実施することで、施設の機能を維持し、長寿命化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 配水池等修繕 • 大規模施設修繕 • 外構施設修繕 • 配水池内清掃 • 電気防食設備の維持管理 					* 設備点検実施率 100%	314,138
		事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
施策	I - (2)							

事業名		事業内容					事業目標	事業費
6 配水施設整備事業 (水道施設課)		<p>安定した水道水の供給を図るため、経年化した配水施設を、計画的に更新・改良します。</p> <p>また、漏水等緊急時のバックアップ機能強化を図るため、中央配水幹線を主要配水幹線と連絡する工事を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度（2017年度）～令和4年度（2022年度） 中央配水幹線と主要配水幹線の連絡 令和元年度（2019年度）～令和4年度（2022年度） 武山高区配水池更新 令和4年度（2022年度）～令和7年度（2025年度） 十三峠配水池更新 令和5年度（2023年度）～令和8年度（2026年度） 鷹取低区配水池改良 					* 主要工事執行率 100%	1,364,661
施策	I - (2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
7 電機計装設備 維持管理事業 (浄水課)		<p>電機計装設備について、計画的な点検と修繕を実施し、施設を健全な状態に保つことにより、水運用の安定化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内ポンプ所電動弁修繕 配水施設電機計装設備点検 					* 設備点検実施率 100%	235,203
施策	I - (2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		

I 安全で安定した水道水の供給

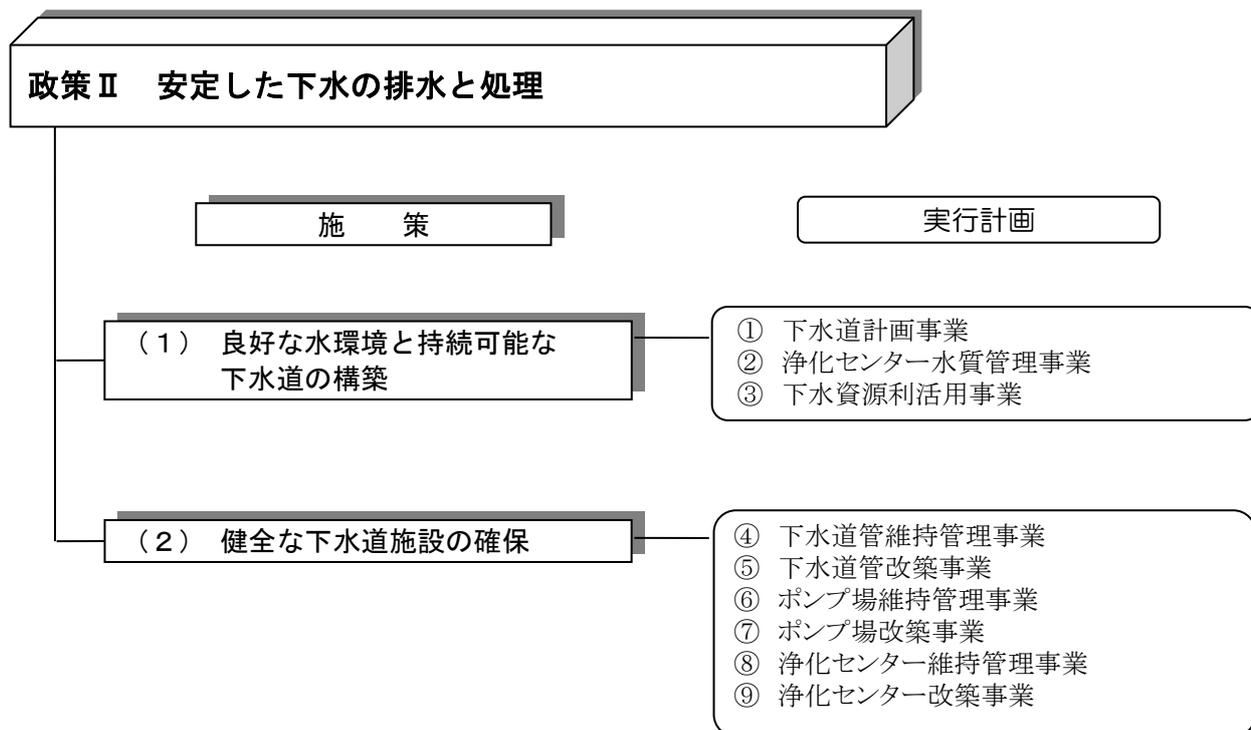
事業名		事業内容					事業目標	事業費
8	電機計装設備整備事業 (浄水課)	<p>安定した水道水の供給を図るため、配水池等の経年化した電機計装設備の改良・更新を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械及び装置の改良・更新 ・電気設備の改良・更新 ・逸見総合管理センター水運用システムの改良・更新 					* 主要工事執行率 100%	788,645
施策	I - (2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
9	共同施設管理事業 (浄水課)	<p>県内水道事業者との共同施設（ダム、取水施設）や横浜市との共同施設である小雀水源系統施設について、関係事業者と共同で、計画的に維持管理や改良・更新を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城山ダム等共同施設維持管理事業ほかの共同事業の実施 ・小雀水源系統の設備や施設の修繕及び改良・更新 					* 共同施設管理にかかる減断水 0日	2,429,421
施策	I - (2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
10	有馬・走水水源系統施設管理事業 (浄水課)	<p>有馬水源系統及び走水水源系統の施設・設備について、計画的に維持管理や改良・更新を実施します。</p> <p>有馬浄水場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄水設備修繕及び改良・更新 ・計装設備修繕及び改良・更新 ・建屋外壁等修繕及び改良・更新 <p>走水水源地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・膜処理設備の運用と維持管理 ・設備修繕及び改良・更新 					* 主要工事執行率 100% * 設備点検実施率 100%	975,358
施策	I - (2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		

事業名		事業内容					事業目標	事業費
11	水源系統施設再構築事業 (計画課)	平成22年(2010年)8月の「神奈川県内水道事業検討委員会」報告を受け、「水道施設の再構築」、「水利権の整理と取水浄水の一体的運用」及び「上流取水の優先利用」の3項目について、引き続き、5水道事業者により具体的な調整を進めます。					* 県内水道事業の共通化・広域化に向けた検討	0
施策	I - (3)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
12	市内配水施設再構築事業 (計画課) (水道施設課) (浄水課)	市内水道施設のダウンサイジングや5水道事業者による水道システムの再構築に伴う市内配水施設の再編を実施します。 小雀系送水管追浜流出口の運用開始 ・テレメータ設備試験調整 ・水運用システム改造 ・鷹取ポンプ所流入管整備					* 主要工事執行率 100%	3,740
施策	I - (3)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
13	半原水源系統施設撤去事業 (用地管理課) (計画課) (水道施設課) (浄水課)	平成27年(2015年)2月に廃止した半原水源系統施設について、計画的に撤去等を行います。 ・ずい道の充填 ・埋設管の撤去 ・上郷水管橋撤去に向けた設計委託及び関係機関との調整 ・半原取水口跡地の譲渡協議					* 主要工事執行率 100%	202,539
施策	I - (3)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		

II 安定した下水の排水と処理

下水道事業の「安定した下水の排水と処理」という基本的な使命を果たすためには、施設の維持管理・更新を適切に進める必要があります。施設の維持管理・更新には、多額の費用を要することから、これをストックマネジメント手法により進め、健全な施設を確保します。

◇施策の体系



◇実行計画事業

(単位 千円)

事業名		事業内容					事業目標	事業費
1 下水道計画事業 (計画課)		下水道施設の機能向上を図るための事業を施設の統廃合、改築事業、維持管理事業と連携させて、効率的に実施するための計画調整を行います。 ・公共下水道事業計画変更等の実施 ・下水道施設再構築基本計画策定 ・下水道総合地震対策計画策定 ・雨天時浸入水対策計画策定					* 下水道事業に係る計画の策定及び法的手続きの実施	162,326
施策	Ⅱ－(1)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
2 浄化センター水質管理事業 (水再生課)		浄化センターの水質管理を適切に行い、法令に定められた排水基準を遵守した放流水を公共用水域へ排出します。 ・排水基準を遵守するための適正な水質管理 ・法令で定められた水質検査の実施 ・包括的民間委託に係る浄化センター放流水質の監視					* 排水基準適合率 100%	156,542
施策	Ⅱ－(1)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
3 下水資源利活用事業 (計画課) (水再生課)		下水の処理水を施設洗浄などに再利用し、下水資源の有効活用を図ります。 ・年間を通じた下水処理水の再利用 ・下水資源のリサイクルについて検討					* 年間を通じた処理水の再利用日数 100%	0
施策	Ⅱ－(1)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		

II 安定した下水の排水と処理

事業名		事業内容					事業目標	事業費
4	下水道管維持管理事業 (下水道管渠課)	<p>下水道管の機能を維持するため、不良箇所の修繕工事や雨水ます等の清掃など、定期的な維持管理を実施します。</p> <p>経年化の進んだ下水道管路施設の破損に起因する道路陥没を防止するため、路面下空洞化調査及び修繕を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 下水道管修繕 • 雨水ます等清掃 • 他企業工事立会 • 他工事調整工事 • 修繕用資機材等管理 • 路面下空洞化調査及び修繕 					* 下水道管の不具合に起因する下水道排水停止件数 0 件	1,793,581
施策	II - (2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
5	下水道管改築事業 (下水道管渠課)	<p>管路施設ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した下水道管の改築を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 管口カメラによる点検 • 劣化診断 • 管きよ改築工事 <p>令和4年度(2022年度) 1.5km 令和5年度(2023年度) 1.5km 令和6年度(2024年度) 1.7km 令和7年度(2025年度) 1.6km</p>					* 計画した改築工事の執行率 100%	1,487,200
施策	II - (2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
6	ポンプ場維持管理事業 (水再生課)	<p>下町処理区ポンプ場の運転管理・維持管理を行います。</p> <p>包括的民間委託を導入している追浜・西各処理区のポンプ場及び上町ポンプ場について、運転管理・維持管理が適切に行われているかを監視、評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ポンプ場の運転管理・維持管理を効率的に実施 • ポンプ場からの臭気を防止 • 施設修繕を計画的に実施 					* ポンプ場の良好な運転日数 100%	3,315,712
施策	II - (2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		

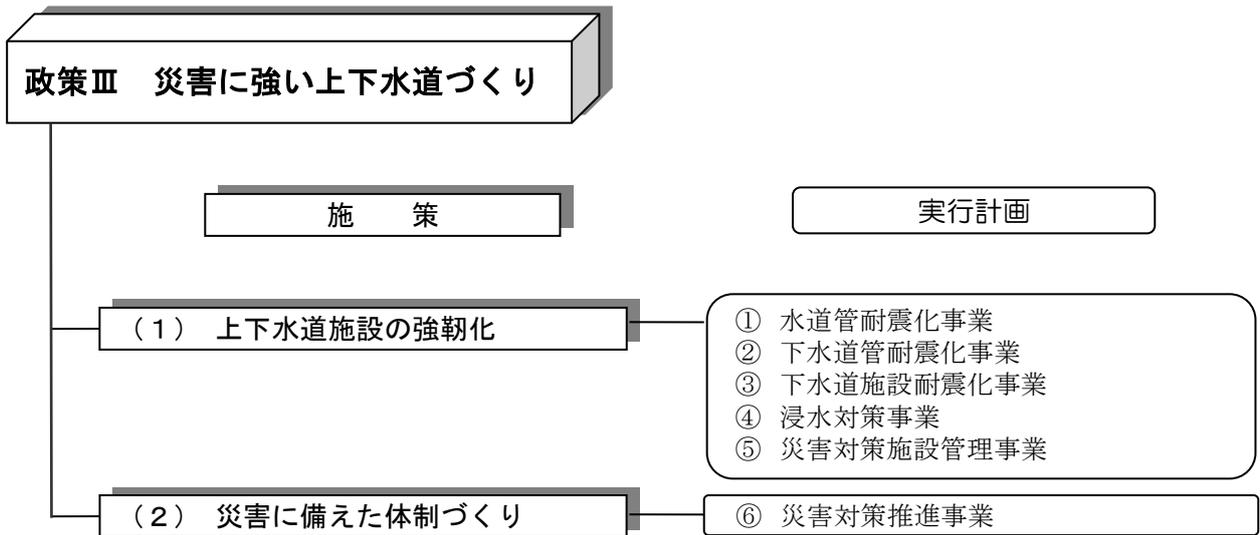
事業名		事業内容					事業目標	事業費
7	ポンプ場改築事業 (下水道施設課)	<p>ポンプ場の機能を確保するため、経年化した施設・設備の改築を行い、長寿命化及び機能向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沈砂池設備改築 ・ポンプ設備改築 ・受変電設備改築 ・自家発電設備改築 ・監視制御設備改築 					*ポンプ場の改築件数 執行率 100%	10,145,800
施策	II-(2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
8	浄化センター 維持管理事業 (水再生課)	<p>下町浄化センターの運転管理・維持管理を行います。また、省エネルギー化やダイオキシン類等の発生抑制に取り組めます。包括的民間委託を導入している追浜・西浄化センターについて、運転管理・維持管理が適切に行われているかを監視、評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄化センターの運転管理・維持管理を効率的に実施 ・浄化センターからの臭気を防止 ・施設修繕を計画的に実施 					*浄化センターの良好な 運転日数 100%	10,111,284
施策	II-(2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
9	浄化センター 改築事業 (下水道施設課)	<p>浄化センターの機能を確保するため、経年化した施設・設備の改築を行い、長寿命化及び機能向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沈砂池設備改築 ・ポンプ設備改築 ・水処理設備改築 ・汚泥処理設備改築 ・特高受変電設備改築 ・受変電設備改築 ・自家発電設備改築 ・監視制御設備改築 					*浄化センターの 改築件数 執行率 100%	8,875,600
施策	II-(2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		

Ⅲ 災害に強い上下水道づくり

地震や大雨などの災害による被害を軽減するため、「災害に強い上下水道づくり」を進めます。施設の強靱化には多額の費用を要することから、優先度をつけて計画的に行うとともに、ソフト面の対策もあわせて行います。

また、災害発生時に迅速に対応できるよう、災害対応能力の向上を図ります。

◇施策の体系



◇実行計画事業

(単位 千円)

事業名		事業内容					事業目標	事業費
1	水道管耐震化事業 (水道管路課) (水道施設課)	<p>経年化した配水管を耐震性能を備えた管に更新することで、強靱な配水管網を構築します。</p> <p>また、配水本管が漏水等で停止となった場合に備え、断水発生を回避することが可能な配水管のネットワーク機能を強化します。</p> <p>(再掲 政策Ⅰ-④水道管更新整備事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> 配水本管更新工事 (8.4km/4年) 揚水管更新工事 (1.3km/4年) 配水支管及び小管更新工事 (53.2km/4年) 配水管ネットワーク強化 計5箇所 					<p>*水道管の耐震化率の向上 38.8%以上</p>	— (再掲)
施策	Ⅲ- (1)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
2	下水道管耐震化事業 (下水道管渠課)	<p>災害時の下水流下機能の維持及び緊急輸送路等の交通機能を確保するため、下水道管路施設の耐震化を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 管きょ耐震化工事 (0.9km/4年) 管きょ耐震化診断 <p>(再掲 政策Ⅱ-⑤下水道管改築事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> 管きょ改築工事 (6.3km/4年) <p>(再掲 政策Ⅲ-④浸水対策事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> 雨水管築造工事 (0.6km/4年) <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> 汚水管築造工事 (0.6km/4年) 					<p>*下水道管の耐震化率の向上 3.8%以上</p>	126,130
施策	Ⅲ- (1)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
3	下水道施設耐震化事業 (下水道施設課)	<p>災害時においても必要な処理機能を確保するため、下水道施設の耐震化を段階的に進め、施設の強靱化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な機能を確保 (人命を優先し、揚水・消毒・沈殿機能の可能な限りの確保) する下水道施設の耐震化 下水道施設の耐震診断 					<p>*耐震化工事 執行率 100%</p> <p>*耐震診断 執行率 100%</p>	725,200
施策	Ⅲ- (1)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		

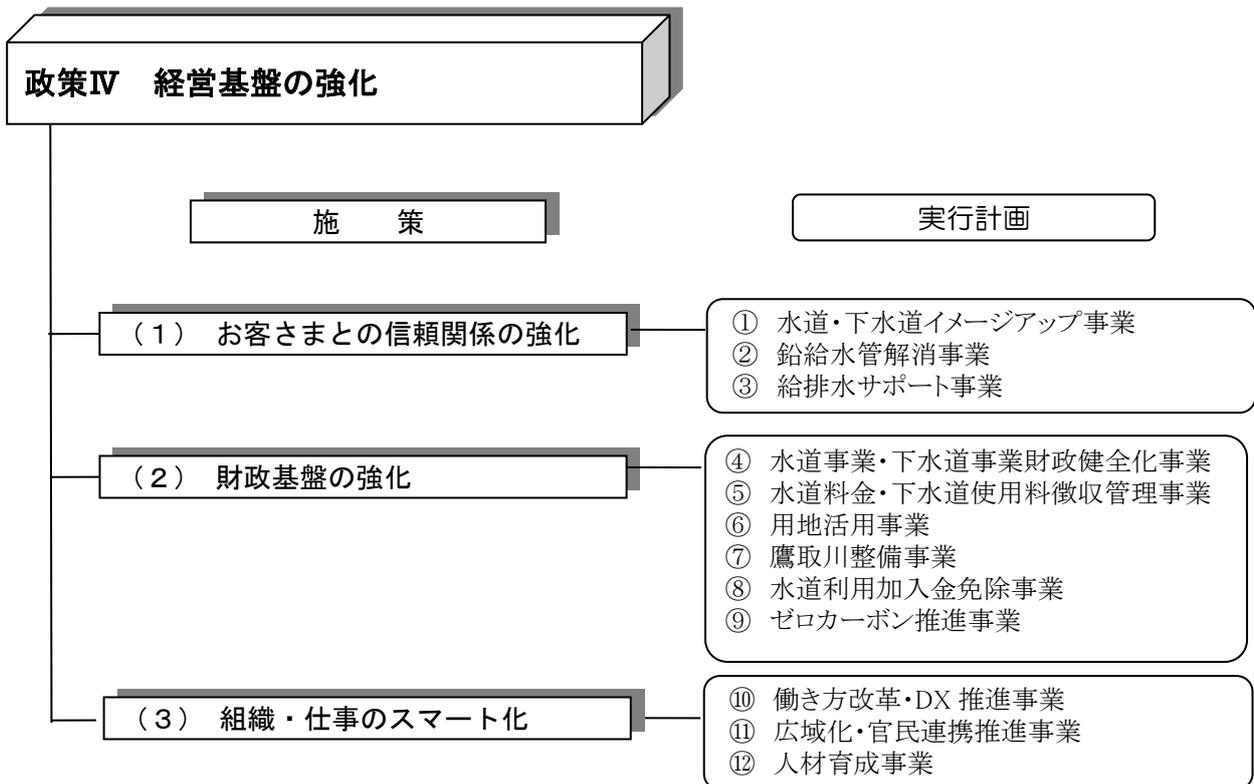
Ⅲ 災害に強い上下水道づくり

事業名		事業内容					事業目標	事業費
(拡) 4 浸水対策事業 (計画課) (下水道管渠課)		<p>地球温暖化や都市化の進展等による雨水排除量の増加に対応し、浸水被害の低減を図るため、雨水排水施設を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本町地区(若松排水区)雨水排水施設整備 ・雨水管築造工事 (0.6km/4年) 上町排水区雨水幹線整備 逸見排水区雨水枝線整備 久里浜第1排水区雨水枝線整備 ・内水ハザードマップ作成 ・マンホール取り付け型水位計の設置 					* 浸水対策事業の着手率 100%	437,114
施策	Ⅲ- (1)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
5 災害対策施設管理事業 (水道施設課) (浄水課)		<p>災害対策施設の適切な管理を行い、災害発生時、いつでも使える状態を保ちます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常用貯水装置の点検及び修繕 ・緊急遮断弁、発電機等点検 ・小型無停電電源設備の修繕及び更新 					* 施設の点検実施率 100%	299,340
施策	Ⅲ- (1)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
6 災害対策推進事業 (計画課)		<p>事業継続計画等の改訂及び職員防災訓練などを通じ、災害時対応能力の向上を図ります。 また、確実な災害対応活動ができるよう受援用及び職員活動用資機材を含めた災害対応用機材を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練実施 ・応急給水用等資機材購入 ・災害時活動用資機材の購入 ・災害二輪調査隊の運営 					* 局内防災訓練の実施率 (応急給水、参集訓練等) 100%	16,087
施策	Ⅲ- (2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		

IV 経営基盤の強化

事業を安定的に運営し、水道・下水道サービスを持続的に提供するため、「経営基盤の強化」を推進します。その実現に向け、情報提供・双方向コミュニケーションを充実させお客さまとの信頼関係を強化します。また、安定した事業運営を支える財政基盤の強化、組織・仕事のスマート化に取り組めます。

◇施策の体系



◇実行計画事業

(単位 千円)

事業名		事業内容					事業目標	事業費
1	上下水道イメージアップ事業 (総務課)	<p>お客さまとの信頼関係強化するため、情報提供の方法・内容を充実させます。 また、お客さまとのコミュニケーションを充実させ、水道・下水道のイメージ向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域イベント等への出展 ・夏休み水道教室の開催 ・出前授業の実施 ・インターネットモニター ・パンフレットの発行 ・水のポスター募集 					* 上下水道のイメージに関するアンケートを実施し、「良い」の割合 80%以上	6,814
施策	IV- (1)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
2	鉛給水管解消事業 (計画課) (給排水課) (水道管路課) (水道施設課)	<p>安全で安定した水道水を供給するため、市内に残存する鉛給水管の取替工事を行います。 また、使用者が独自に行う鉛給水管の取替工事に対し、費用の一部を助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉛給水管の取替え ・鉛給水管布設替・取替工事費補助金 					* 鉛給水管解消の年間目標達成率 100%	2,506,092
施策	IV- (1)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
3	給排水サポート事業 (給排水課)	<p>指定工事事業者制度の運用を通して、適切な給排水工事が行われるようサポートします。 また、貯水槽水道の管理や直結給水への切り替えをサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定工事事業者制度の運用、広報 ・貯水槽水道設置者、直結化設計のサポート ・指定給水装置工事事業者向けの研修実施 					<p>* 直結給水の推奨</p> <p>* 事業者の指導・お客さまへの情報提供</p>	121
施策	IV- (1)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		

IV 経営基盤の強化

事業名		事業内容					事業目標	事業費
4	水道事業・下水道事業財政健全化事業 (経営料金課) (経理課)	<p>未来につながる最適な水「道」、下水「道」を実現するため、施設の長寿命化や効率化により、維持管理・更新に係る費用を平準化・低減するとともに、水道料金・下水道使用料を定期的に見直します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の見直し等による事業資金の確保 ・水道料金及び下水道使用料の見直し ・一般会計から下水道事業会計への繰入金の見直し 					<p>* 事業資金残高の確保 水道 12億円以上 下水道 1億円以上</p> <p>* 原価回収率 100%以上</p>	13,487
施策	IV-(2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
5	水道料金・下水道使用料徴収管理事業 (経営料金課)	<p>水道料金・下水道使用料収入を確保するため、水道料金等徴収業務が適切に遂行されるよう管理します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務の適正な管理 					<p>* 検針後1年経過分の収納率 水道料金 99.9%以上 下水道使用料 99.9%以上</p>	1,740,244
施策	IV-(2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
6	用地活用事業 (用地管理課)	<p>水道用地・下水道用地の使用許可及び使用料の賦課、徴収を行い、収入の確保を図ります。</p> <p>利用の少ない駐車場を整理し、空きスペースを有効に活用したり、遊休用地を処分するなど、増収を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道用地・下水道用地の貸付 ・空きスペースの有効活用 ・遊休用地の処分 					<p>* 新たな用地活用による増収 6,097千円</p>	▲720,420
施策	IV-(2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		

事業名		事業内容					事業目標	事業費
7 鷹取川整備事業 (用地管理課)		<p>追浜駅周辺のまちづくりに資する鷹取川雨水幹線の整備並びに当該用地の整理・売却に向けて、着実に推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鷹取川整備事業推進支援 					* 鷹取川整備及び土地利用の検討	4,250
施策	IV- (2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
8 水道利用加入金免除事業 (給排水課)		<p>企業立地等を促進し、水道料金収入を確保するため、水道利用加入金を免除します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道利用加入金の免除 					* 企業等の新規立地による水道料金収入の増	0
施策	IV- (2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
(新) 9 ゼロカーボン推進事業 (総務課) (計画課) (浄水課) (下水道施設課)		<p>市の温暖化対策事業と連携し、省エネルギーや再生可能エネルギーの利用を促進するなど、温室効果ガスの排出量削減を進めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電設備設置 ・EV自動車購入 ・LED照明導入 ・省エネ(高効率)機器の導入 ・創エネ施設等導入調査 					* 4年後のCO ₂ 排出量削減 316 t /年	54,311
施策	IV- (2)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		

IV 経営基盤の強化

事業名		事業内容					事業目標	事業費
(新) 10 働き方改革・DX推進事業 (総務課) (経営料金課) (計画課)		働き方改革は、「ソフト面(意識・ルール)」及び「ハード面(働く空間・ICT)」を両輪として、改革を推進します。 DXは、すべてのステークホルダーの視点から、サービスの向上・手続きの簡素化・業務の効率化などの実現を目指します。 ・働き方改革・DXの推進 ・管路情報のWEB公開 ・モバイル収納導入 ・オープンデータの推進					＊働き方改革の推進 ＊DXの推進	69,756
施策	IV-(3)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
11 広域化・官民連携推進事業 (経営料金課) (計画課)		神奈川県が進める水道事業の広域化・広域連携、下水道事業の広域化・共同化と連携して、広域化・共同化の研究を進めます。 また、PPP・PFI手法や新技術の導入など、民間企業と連携した取組みを検討します。 ・水道事業広域連携調整会議等を通じた、県内事業者との広域化等検討 ・下水道の広域化等の研究・検討 ・PPP・新技術の導入等の研究・検討					＊水道事業・下水道事業の広域化等に向けた検討 ＊PPPや新技術導入に向けた検討	0
施策	IV-(3)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		
12 人材育成事業 (総務課)		上下水道の特定分野のスペシャリストだけでなく、「上下水道事業のスペシャリスト」の育成も目指して、人材育成を進めていきます。 ・局主催研修の実施 ・外部主催研修への派遣 ・業務に必要な資格・免許の取得支援					＊主催研修の実施	24,520
施策	IV-(3)	事業年度	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)		

第4章

財政収支計画

1 水道事業

区 分		年 度				
		3年度 (2021年度)	4年度 (2022年度)	5年度 (2023年度)	6年度 (2024年度)	7年度 (2025年度)
		予算	予算	計画	計画	計画
収 益 的 収 支	収益的収入	10,672	10,704	10,849	10,802	10,643
	給水収益	9,431	9,372	9,525	9,478	9,320
	長期前受金戻入	564	668	668	668	668
	その他	677	664	656	656	655
	収益的支出	9,394	9,491	9,730	9,467	9,549
	人件費	1,214	1,198	1,219	1,197	1,166
	受水費	1,704	1,688	1,729	1,687	1,684
	減価償却費等	3,196	3,460	3,460	3,460	3,460
	支払利息	120	94	72	60	50
	維持管理費ほか	3,160	3,051	3,250	3,063	3,189
収益的収支過不足額	1,278	1,213	1,119	1,335	1,094	
当年度純損益	938	799	670	864	646	
資 本 的 収 支	資本的収入	1,830	2,633	1,329	2,129	1,229
	企業債	1,670	1,300	1,200	1,200	1,100
	その他	160	1,333	129	929	129
	資本的支出	8,403	6,996	6,089	6,453	6,158
	建設改良費	7,223	5,882	5,030	5,428	5,178
	企業債償還金	1,180	1,114	1,059	1,025	980
	出資金	0	0	0	0	0
資本的収支過不足額	△6,573	△4,363	△4,760	△4,324	△4,929	
補てん財源		2,668	2,855	2,965	2,868	2,918
当年度資金過不足額		△2,627	△295	△677	△121	△916
資金残額		3,303	3,008	2,331	2,210	1,294
企業債残高		18,525	18,711	18,851	19,027	19,147

注1 端数処理のため、合計が表示と合わない場合があります。

注2 金額は税込みです。

注3 令和3年度（2021年度）予算は令和2年度（2020年度）からの繰越予算を含みます。

注4 資金残額は長期性預金を除いた額です。（令和3年度2,000百万円、令和4～5年度800百万円）

注5 上記の財政収支計画には、水道料金の改定は含みません。

(単位 百万円)

8年度 (2026年度)	9年度 (2027年度)	10年度 (2028年度)	11年度 (2029年度)	12年度 (2030年度)	13年度 (2031年度)	14年度 (2032年度)	15年度 (2033年度)
見通し	見通し	見通し	見通し	見通し	見通し	見通し	見通し
10,520	10,420	10,274	10,156	10,038	9,945	9,809	9,698
9,197	9,097	8,951	8,832	8,714	8,622	8,486	8,374
668	668	668	668	668	668	668	668
655	655	655	656	656	655	655	656
9,450	9,504	9,855	9,852	9,849	9,851	9,428	9,448
1,166	1,166	1,166	1,166	1,166	1,166	1,166	1,166
1,684	1,688	1,684	1,684	1,684	1,688	1,684	1,684
3,460	3,460	3,460	3,460	3,460	3,460	3,460	3,460
44	38	34	30	27	24	22	21
3,096	3,152	3,511	3,512	3,512	3,513	3,096	3,117
1,070	916	419	304	189	94	381	250
592	453	△33	△143	△276	△351	△96	△196
1,129	1,029	1,029	1,029	1,029	1,029	929	929
1,000	900	900	900	900	900	800	800
129	129	129	129	129	129	129	129
6,468	6,335	6,221	6,159	6,361	6,155	6,491	6,140
5,517	5,352	5,232	5,164	5,362	5,148	5,503	5,153
951	983	989	995	999	1,007	988	987
0	0	0	0	0	0	0	0
△5,339	△5,306	△5,192	△5,130	△5,332	△5,126	△5,562	△5,211
2,918	2,918	2,918	2,918	2,918	2,918	2,918	2,918
△1,351	△1,472	△1,856	△1,908	△2,226	△2,115	△2,263	△2,044
△57	△1,529	△3,385	△5,293	△7,519	△9,634	△11,897	△13,941
19,197	19,113	19,024	18,929	18,830	18,722	18,534	18,347

2 下水道事業

区 分		年 度	3年度 (2021年度)	4年度 (2022年度)	5年度 (2023年度)	6年度 (2024年度)	7年度 (2025年度)
			予算	予算	計画	計画	計画
収 益 的 収 支	収益的収入		15,524	15,188	15,116	15,460	15,302
	下水道使用料		7,555	7,558	7,481	7,360	7,260
	他会計負担金・補助金		2,262	2,004	2,044	2,473	2,421
	長期前受金戻入		5,634	5,531	5,517	5,552	5,547
	その他		73	95	74	75	74
	収益的支出		15,102	14,851	14,700	14,667	14,650
	人件費		905	833	868	860	837
	減価償却費等		8,532	8,786	8,707	8,767	8,841
	支払利息		670	539	477	396	337
	維持管理費ほか		4,995	4,693	4,648	4,644	4,635
収益的収支過不足額		422	337	416	793	652	
当年度純損益		246	136	215	592	451	
資 本 的 収 支	資本的収入		11,846	7,856	9,102	8,645	7,943
	企業債		6,663	4,647	4,899	4,379	3,919
	国庫・県補助金		3,737	1,591	2,458	2,595	2,272
	他会計負担金・補助金		1,439	1,613	1,740	1,666	1,747
	その他		7	5	5	5	5
	資本的支出		16,278	12,300	13,976	13,767	12,624
	建設改良費		8,554	4,705	6,497	6,751	5,817
	企業債償還金		7,724	7,595	7,479	7,016	6,807
	資本的収支過不足額		△4,432	△4,444	△4,874	△5,121	△4,681
	補てん財源		3,421	3,225	3,290	3,225	3,365
当年度資金過不足額		△589	△882	△1,167	△1,104	△663	
資金残額		2,145	1,263	96	△1,008	△1,672	
企業債残高		76,550	73,602	71,021	68,384	65,496	

注1 端数処理のため、合計が表示と合わない場合があります。

注2 金額は税込みです。

注3 令和3年度（2021年度）予算は令和2年度（2020年度）からの繰越予算を含みます。

注4 上記の財政収支計画には、下水道使用料の改定は含みません。

(単位 百万円)

8年度 (2026年度)	9年度 (2027年度)	10年度 (2028年度)	11年度 (2029年度)	12年度 (2030年度)	13年度 (2031年度)	14年度 (2032年度)	15年度 (2033年度)
見通し	見通し	見通し	見通し	見通し	見通し	見通し	見通し
15,166	15,033	14,928	14,903	14,873	14,720	14,601	14,575
7,173	7,087	7,002	6,918	6,835	6,753	6,671	6,592
2,381	2,297	2,290	2,314	2,292	2,340	2,363	2,401
5,538	5,575	5,562	5,597	5,672	5,553	5,493	5,508
74	74	74	74	74	74	74	74
14,655	14,746	14,765	14,848	15,042	14,821	14,707	14,730
837	837	837	837	837	837	837	837
8,895	9,023	9,068	9,179	9,390	9,191	9,099	9,141
289	251	226	197	180	158	136	118
4,634	4,635	4,634	4,635	4,635	4,635	4,635	4,634
511	287	163	55	△169	△101	△106	△155
289	50	△105	△256	△418	△307	△291	△373
8,413	8,353	8,938	9,378	7,895	6,581	5,797	6,287
4,216	4,327	4,679	4,847	4,001	3,283	3,023	3,279
2,382	2,300	2,778	3,256	2,665	2,072	1,714	2,020
1,810	1,721	1,476	1,270	1,224	1,221	1,055	983
5	5	5	5	5	5	5	5
12,788	12,305	12,756	13,089	11,424	10,263	9,291	9,859
6,087	6,197	6,970	7,921	6,574	5,468	4,777	5,505
6,701	6,108	5,786	5,168	4,850	4,795	4,514	4,354
△4,375	△3,952	△3,818	△3,711	△3,529	△3,682	△3,494	△3,572
3,395	3,486	3,544	3,620	3,756	3,676	3,644	3,671
△470	△179	△112	△36	59	△107	44	△56
△2,141	△2,321	△2,433	△2,469	△2,410	△2,517	△2,473	△2,529
63,011	61,231	60,123	59,801	58,953	57,440	55,949	54,874

索 引

課別事業索引

担当課名	政策	施策	事業名	ページ
総務課	IV	(1)	1 水道・下水道イメージアップ事業	25
	IV	(2)	9 ゼロカーボン推進事業	27
	IV	(3)	10 働き方改革・DX 推進事業	28
	IV	(3)	12 人材育成事業	28
経営料金課	IV	(2)	4 水道事業・下水道事業財政健全化事業	26
	IV	(2)	5 水道料金・下水道使用料徴収管理事業	26
	IV	(3)	10 働き方改革・DX 推進事業	28
	IV	(3)	11 広域化・官民連携推進事業	28
経理課	IV	(2)	4 水道事業・下水道事業財政健全化事業	26
用地管理課	I	(3)	13 半原水源系統施設撤去事業	15
	IV	(2)	6 用地活用事業	26
	IV	(2)	7 鷹取川整備事業	27
計画課	I	(3)	11 水源系統施設再構築事業	15
	I	(3)	12 市内配水施設再構築事業	15
	I	(3)	13 半原水源系統施設撤去事業	15
	II	(1)	1 下水道計画事業	17
	II	(1)	3 下水道資源利活用事業	17
	III	(1)	4 浸水対策事業	22
	III	(2)	6 災害対策推進事業	22
	IV	(1)	2 鉛給水管解消事業	25
	IV	(2)	9 ゼロカーボン推進事業	27
	IV	(3)	10 働き方改革・DX 推進事業	28
	IV	(3)	11 広域化・官民連携推進事業	28
給排水課	IV	(1)	2 鉛給水管解消事業	25
	IV	(1)	3 給排水サポート事業	25
	IV	(2)	8 水道利用加入金免除事業	27
水道管路課	I	(2)	3 水道管維持管理事業	12
	I	(2)	4 水道管更新整備事業	12
	III	(1)	1 水道管耐震化事業	21
	IV	(1)	2 鉛給水管解消事業	25
水道施設課	I	(2)	3 水道管維持管理事業	12
	I	(2)	4 水道管更新整備事業	12
	I	(2)	5 配水施設維持管理事業	12
	I	(2)	6 配水施設整備事業	13
	I	(3)	12 市内配水施設再構築事業	15

担当課名	政策	施策	事業名	ページ
水道施設課	I	(3)	13 半原水源系統施設撤去事業	15
	III	(1)	1 水道管耐震化事業	21
	III	(1)	5 災害対策施設管理事業	22
	IV	(1)	2 鉛給水管解消事業	25
浄水課	I	(1)	1 水質管理事業	11
	I	(1)	2 水運用管理事業	11
	I	(2)	7 電機計装設備維持管理事業	13
	I	(2)	8 電機計装設備整備事業	14
	I	(2)	9 共同施設管理事業	14
	I	(2)	10 有馬・走水水源系統施設管理事業	14
	I	(3)	12 市内配水施設再構築事業	15
	I	(3)	13 半原水源系統施設撤去事業	15
	III	(1)	5 災害対策施設管理事業	22
	IV	(2)	9 ゼロカーボン推進事業	27
	下水道管渠課	II	(2)	4 下水道管維持管理事業
II		(2)	5 下水道管改築事業	18
III		(1)	2 下水道管耐震化事業	21
III		(1)	4 浸水対策事業	22
下水道施設課	II	(2)	7 ポンプ場改築事業	19
	II	(2)	9 浄化センター改築事業	19
	III	(1)	3 下水道施設耐震化事業	21
	IV	(2)	9 ゼロカーボン推進事業	27
水再生課	II	(1)	2 浄化センター水質管理事業	17
	II	(1)	3 下水資源利活用事業	17
	II	(2)	6 ポンプ場維持管理事業	18
	II	(2)	8 浄化センター維持管理事業	19